

## めざせ「いきいき 明治っ子」 ～ はきはき どんどん ぐんぐん ～

### 生物多様性の学習

当校の同窓会長でもある西巻肇様から、毎年4年生がホタルの飼育や放流の学習について指導していただいています。本年度はその学習を進化させ、3年生から5年生までの学習を結びつける「生物多様性」というテーマの学習を行います。生物多様性とは、生き物や生態系の豊かさを表す言葉です。単にいろいろな生き物がいるだけのことでなく、それぞれの土地で進化してきた一つ一つ「個性」をもった多様な生き物が、他の生き物と直接的、間接的に「つながり」を持って生きている状態をいいます。

地球上には、未知の種も含めると、3,000万種とも推定される生き物がみられますが、現在1年間で4万種が絶滅していると言われていいます。生物多様性の損失は、地球温暖化問題にならぶ重要な環境問題でもあります。大池いこいの森周辺の様々な生き物と、ホタルや米作りとのつながりを系統的に学習することで、環境問題に発展させていきたいと考えています。

初日の5月10日（金）には、3年生から5年生の児童29名が合同で映像やスライドなど多彩な資料を見ながら学習をスタートさせました。子どもたちにとっては少し難しい内容もありましたが、西巻様の熱のこもったお話を真剣に聞くことができました。これから校外に出て自然とふれ合い、実際に自分の目で確かめることで、さらに学習を深めていきたいと思えます。



西巻様による生物多様性の授業

### 日頃のご協力に感謝いたします

4月後半のPTA総会や連休前に行いました家庭訪問では、保護者の皆様から貴重なお時間をいただき、たいへん有意義な情報交換をすることができました。ご多用の中、時間をとっていただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。皆様からいただいたお話を生かして、これからも子どもたちの指導・支援に努めてまいります。共に力を合わせて子どもたちを健やかに成長させていきましょう。

毎朝、児童玄関で多くの子どもたちが元気のいいあいさつを返してくれるたびに、「今日も一日頑張るぞ!」という元気をもらっている毎日です。これも家庭や地域が安心できる場になっていることの表れであると思えます。

# 運動会に向けて、練習が盛り上がってきました

現在学校では、5月25日（土）に開催される大運動会に向け、赤組・白組が競い合って練習を続けています。グラウンドに出た時には、応援席の隊形づくりやラジオ体操、リレー、綱引き、チャレンジ明治っ子の練習など、運動会の成功を目指して、みんなの気持ちも盛り上がってきました。

5月15日（水）の児童朝会では、2つのチームがそれぞれの応援の声の大きさを競い合いました。



白組の応援の様子



赤組の応援の様子

両チームとも応援リーダーを中心によくまとまり、元気な応援ができました。みんなが笑顔で、楽しそうに声を出していたことが何よりうれしかったです。声を出した後、全職員が、どちらのチームの声が大きかったかについて投票しました。結果は、僅差で赤組の勝ちでした。6年担任の小林先生の言葉にもあったように、どちらの組もとても大きな声で応援できていましたが、応援するときや終わった後の態度で差が出てしまったようです。これをきっかけにして、赤組も白組も今後の応援練習にさらに熱が入っていくことと思います。互いに競い合いながら自分たちを高めていこうとする姿は、たいへんすばらしいと思います。当日までのさらなる努力を期待します。また、ただ単に勝ち負けだけを争うのではなく、運動会の成功を目指して競技や応援の仕方を工夫したり、チームをまとめる努力をしたりすることに大きな価値を見いだしてほしいと願います。

このほか、金管バンドの練習も盛んに行われ、いい音が響くようになり、きびきびとした動きもできるようになってきました。こちらも当日の仕上がりがとても楽しみです。

保護者の皆様、地域の皆様、25日（土）の大運動会には、明治っ子の応援にぜひお越しください。昨年にも増して生き生きとした子どもたちのすばらしい姿をお目にかけることをお約束いたします。当日は晴天の下で行われることを祈りつつ、子どもたちの活躍をご期待ください。



金管バンドの練習